

北本市政レポート

号外

ざっきちょう
雑木蝶

発行者:三宮ゆきお 後援会 会長 阪下 操・北本の未来を考える市民の会 会長 金子真理子 事務局 北本市東間8-171 Tel 048-542-2319



新春のお慶びを申し上げます。



コロナ禍を克服し、命と暮らしをまもる！

さて、コロナ禍により、正解のない様々な問題が連続する中、市長として重い決断を即座にしなければならない局面に何度も遭遇しました。お陰様で、北本市のワクチン接種は順調に進んでいます。医療従事者をはじめとする関係の皆様にご心より感謝申し上げます。

「誰一人取り残さない」という理念のもと、これからも、情熱のすべてを注ぎ、市民の皆様が「このまちで良かった」と実感する市政に全力を尽くしてまいります。



一年間の主な出来事

市制50周年記念式典を挙行！

埼玉県知事をはじめとするご来賓の皆様、関係者の皆様のご臨席を賜り、滞りなく式を終えることができました。



式典の後、知事よりパワポにて、エールをおくっていただきました



大野知事のご講演では、北本市の取組に多大なるエールを送っていただきました。今後も持続可能なまちづくりに向けて精進してまいります。

九都県市合同防災訓練！

あいにくの雨でしたが、災害は天候を選びません。大野知事を始め、消防、警察、自衛隊等の機関のほか、自主防災組織や自治会が参加し、防災対策への相互連携の強化、減災への備え、対応力の向上を図りました。



大雨の中、全ての訓練に対応

体育センターを会場に防災フェアを開催。親子で楽しみながら防災力を高める救助犬かくれんぼ、防災脱出ゲーム、サバイバルキッチン等、様々な体験にチャレンジ。

東間1～4丁目自主防災会の皆様には、当日大活躍していただきました。



大雨で知事のヘリでの会場入りはできませんでした

広報コンクール「日本一」を受賞！

2022年「全国広報コンクール」の表彰式が愛媛県内子町で開催されました。全国47都道府県プラス全国1718市町村の代表として、北本市が内閣総理大臣賞を受賞しました。当日は、受賞者を代表してのプレゼンもありました。後日、大野知事にご報告してまいりました。



知事室にてお褒めの言葉を

& green × mont-bell コラボイベント開催！

with コロナのため事前申込制のプログラムをご用意し、お楽しみいただきました。モンベルの方とともに行うテント設営体験やバイオライト焚火体験、森林セラピーツアーなど、北本の自然環境を楽しみながら充実した時間を過ごせるイベントとなりました。



テントの張り方や火起こし体験を

北本の縫製職人の技術は世界一！

ふるさと納税の寄付額は、二年連続、県内一となりました。そこで、エイワ株式会社(市内)の工房を見学しました。銀座などに店を構える高級紳士服店の英国屋のスーツは北本で縫製されています。約60人の職人が在籍され、その半数以上が20～30代の若手とのこと。ベテランと若手がバディを組む育成体制で長年培った技術を継承しています。ふるさと納税返礼品として取扱っています。



世界一の縫製職人を前にして

ゴミ減量の観点から、先進地を視察！

寄居町の「オリックス資源循環(株)」並びにグループホーム「あかつき」様を視察しました。最新施設では、小川地区のゴミや桶川市のゴミの一部も搬入しているとのことでした。また、あかつき様は使用済みの紙おむつを燃料化していました。



あかつき様社長(中央女性)を囲んで

全国ホテル名所「日本一」の称号！

コロナ禍で、暗い話の多い中、北本自然観察公園のホテルがウェザーニューズで全国ホテル名所「日本一」に選ばれました。ちな



みに2位は、北海道「沼田町」3位は、千葉県「市川市」でした。北本自然観察公園の駐車場は、県外ナンバーでいっぱいでした。



公務員アワード「2年連続で職員が受賞」！

都内大崎のホールで「地方公務員が本当にすごい！と思う地方公務員アワード2022表彰式」が開催され、何と2年連続でわが市の職員が受賞いたしました。頑張った職員、これを支えてくださった多くの皆様方に感謝申し上げます。元厚生労働省事務次官村木厚子氏が祝辞を述べられました。

2年連続受賞



大村智美術館の開館15周年式典に参加！

荊崎市の内藤市長に美術館の絵画をご案内いただいた後、大村先生の私邸に招かれました。

北本市に北里病院を設立した際の経緯やご苦労など、様々なお話をお伺いしました。

先生は、北本の子供たちに、北本の大村記念館に所蔵されている世界的な作家の絵や書に触れていただきたいと願っておられました。



大村先生から美味しい羊羹をいただきました



女子美大の学長様他と、掛け軸は、湯川秀樹さんの直筆とのこと



近未来に向けて

区画整理事業とデーノタメ遺跡との共存！

市民の皆様や地権者の皆様の説明会を開催しました。計画変更へのご理解をいただきながら丁寧に進めてまいります。

また、計画変更に向けて、アンケートによる地権者の意向調査も併せて進めてまいりました。区画整理地内850人の地権者からの回収率は約67%、569人よりご回答をいただきました。そのうち、ご同意いただけた方の人数は、497人、約87%でした。目標の80%を越える賛成をいただきました。(アンケート項目については、埼玉県と協議して作成しました。)



デーノタメの森での山掃き風景



市民説明会の様子

また、遺跡内の地権者の意向確認も併せて行いました。ほぼ100%に近い皆様に、ご協力いただけた旨のお話をいただきました。心より感謝申し上げます。

新たなごみ処理施設建設整備事業

鴻巣・吉見・北本の2市1町で構成する中部環境保全組合で基本計画策定に向け検討委員会を設置し、現在、基本合意を交わしている鴻巣市郷地安養寺を建設地として諮問しています。



委員会の様子・現地視察の様子(中部環境保全組合提供)



低地であることから造成工事費が高額になるとの懸念もありますが、北本市が申し入れている「財政計画を示すこと」を求めて丁寧に進めてまいります。

